PRODIA

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

取扱説明書

型番： PRD-LP219B

PRODIA

19V

このたびは、地上・BS・CS デジタルハイビジョン液晶テレビ「PRD-LP219B」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

BS デジタル

110度 CS デジタル

HDMI
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

205000159-1

目次

はじめに

テレビを見る

録画・再生する

テレビの設定

お役立ち情報

- 本書では地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送を総称して「デジタル放送」と表記しています。
- 本書では 110 度 CS デジタル放送を「CS デジタル放送」と表記しています。
- 本書で使用している画像は製品開発中の画面であり、実際とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部、およびすべてを無断で転載することは禁じられています。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を説明しています。

警告	火災や感電などにより、死亡または重傷を負う可能性がある内容です。
注意	感電・その他事故などにより、けがをしたり周辺の物品に損害を与える可能性がある内容です。

：行為を禁止するマークです。
してはいけない内容です。

：行為を指示するマークです。
必ずしなければならない内容です。

警告

設置について

振動や衝撃がある場所や、傾斜しているなど、不安定な場所に置かない。

転倒または落下し、故障やけがの原因になります。

本製品の上にものを置いたり、本体の通風孔をふさがない。

内部温度が上昇したり、液体や金属類が内部に入ると、火災・感電・故障の原因になります。

船舶や自動車など、乗り物の中で使用しない。

転倒して、けがの原因になります。

屋外アンテナの設置や工事は専門業者に依頼する。

感電やけがのおそれがあります。設置・工事は電器店やアンテナ設置業者などに相談してください。

壁に取り付ける場合は、かならず専門業者に依頼する。

落下し、けがの原因になります。
工事は本製品をお買い求めいただいた販売店に相談してください。

AC アダプター、電源ケーブルの取り扱い

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100V 以外での使用はしない。

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源ケーブルを熱器具に近づけたり、破損させたりしない。

火災・感電の原因になります。

AC アダプターにふとんをかけたり、熱器具に近くやホットカーペットの上に置いたりしない。

火災・感電の原因になります。

AC アダプターと電源ケーブルの分解や改造、修理などは絶対にしない。

火災や感電、故障の原因になります。修理は弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。

本製品に付属の AC アダプターと電源ケーブルは別の機器で使用しない。

火災・感電・故障の原因になります。

異音、異臭、煙が出ている場合や、故障や破損している場合は、本体に触れずに電源プラグをコンセントから抜く。

火災、感電、故障の原因になります。修理・点検はお買い求めいただいた販売店、または弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。

本製品に付属の AC アダプターと電源ケーブルを使用する。

本製品以外のものを使用すると火災や感電、故障の原因になります。AC アダプターまたは電源ケーブルが破損したときは、弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。

何か異常が起こったときに、すぐに電源プラグを抜けるように設置する。

火災の原因になります。修理・点検はお買い求めいただいた販売店、または弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。

電源プラグのほこりなどは、定期的に掃除する。

火災や感電の原因になります。電源プラグはコンセントから抜いて、乾いた布でふいてください。

⚠警告

本体の取り扱い

本製品の分解や改造、修理などは絶対にしない。

火災や感電、故障の原因になります。修理は弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。

本製品の内部に指や物を入れない。

けがや感電、故障の原因になります。

本製品に熱器具に近づけたり、破損させたりしない。

火災・感電の原因になります。

本製品を水につけたり、濡れた手で触れない。

感電や故障の原因になります。

雷鳴が聞こえたときは、本製品に触れたり使用しない。

感電の原因になります。

本製品の表面が破損したときは、電源プラグをコンセントから抜くまで、本製品に触らない。また、目や口に液晶を入れたり、ガラスの破片に触らない。

けが・中毒・かぶれの原因になります。もれた液晶が誤って目や口に入ったときは、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

リモコンの電池について

電池が液もれしているときは、素手で触らない。

皮膚の炎症や失明の原因になるおそれがあります。電池からもれた液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す。

電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因になります。

電池の取り扱いは以下のことを守る。

- 単４形（1.5V）以外の電池は使用しない。
- 正しい極性（＋ / −）でセットする。
- 使用推奨期限が過ぎた電池や、使い切った電池は使用しない。
- 種類の違う電池、新しい電池と使用した電池を併用しない。

液もれや破裂などによって、やけど・けがの原因になります。

⚠注意

直射日光が当たったり、極度に温度が高い場所に置かない。

火災・故障の原因になります。

風通しが悪い場所や､引火の恐れがある場所に置かない。

内部温度が上昇し、火災・故障の原因になります。

ほこり・油煙・湿気の多い場所に置かない。

火災・感電の原因になります。

液晶画面を強く指で押したり、物を投げつけたりしない。

ガラスが割れて、けがの原因になります。

小さなお子様の手が届かない場所に設置する。

転倒または落下し、故障やけがの原因になります。

本製品を運ぶときは、接続されているケーブル類をすべてはずし、ぶつけたりして衝撃を与えないように注意する。

転倒または落下し、故障やけがの原因になります。

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。

電源プラグにほこりがたまり、火災や感電の原因になります。

内部の掃除は弊社または販売店に依頼する。

内部にほこりがたまると火災・故障の原因となることがあります。３年に１度は内部の掃除を弊社ユーザーサポートセンターまたは販売店にご相談ください。

使用上のご注意

お手入れについて

- お手入れのときや本機を移動させるときは、かならず電源を切って電源プラグを抜き、接続しているケーブル類をはずしてください。そのまま移動させると、端子が破損したりして故障の原因になります。
  また、アンテナ線は無理に引っ張って抜いたり、押し込んで取り付けたりしないでください。端子の芯線が折れたり曲がったりすると受信できなくなります。
- 柔らかい布でやさしく乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を浸した布をよく絞って拭き取った後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品や研磨剤などでのお手入れはしないでください。変色や変形のおそれがあります。
- 化学ぞうきんを使用したり、表面を擦るように拭いたりすると、表面に細かい傷が入ったり、変質や変色のおそれがあります。
- ヘアスプレーや殺虫剤など、揮発性の薬品がかからないように注意してください。
- 液晶パネルのお手入れは、市販の専用クロスや静電気除去ブラシを使用してください。
- 電源プラグにたまったほこりは定期的に掃除してください。ほこりがたまったまま使用したり、電源プラグのさし込みが不十分な場合、発火のおそれがあります。
- 長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

知っておいていただきたいこと

かならず正面から視聴してください

見上げたり、見下ろしたり、真横から見たりするような角度では映像がきれいに見えません。
画面の正面から視聴できるように、本機を設置してください。
（視野角：上下 160° 左右 170°）

本体が熱くなる場合があります

長時間使用すると、放熱のため本体が熱くなる場合があります。

その他の知っておいていただきたいこと

- 本製品は日本国内での使用を前提に設計されています。故障や感電などの事故を引き起こすおそれがありますので海外では使用しないでください。
- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、画素欠けや常時点灯する画素を完全になくすことができません。画面上に常時点灯する点（輝点）や黒い点（滅点）がある場合がありますが、製品の不良ではないことをご了承ください。

守っていただきたいこと

必要のない限り B-CAS カードは抜かないでください

B-CAS カードは番組の著作権保護などのためデジタル放送の視聴に必要な IC カードです。B-CAS カードがないとデジタル放送を見ることができません。
本機が通電している状態でカードを抜くと、放送を受信できなくなる場合があります。B-CAS カードを本機から取り出す必要があるときは、本機の電源ケーブルをコンセントから抜いた後に取り出してください。また、取り付けるときは、カードをさしてから電源ケーブルを接続してください。

画面の焼き付きに注意してください

長時間同じ画面を表示し続けると、部分的に消えない焼き付き（残像）が発生します。長時間同じ画面を表示することは極力避けてください。
また、画面比率が 4：3 の映像を長時間表示すると 16:9 の映像を表示したときに両側に輝度が異なる部分ができることがあります。できるだけフルスクリーンでお使いください。

壁掛けについて

取り付け用の金具は付属していませんので、別途用意してください。また、取り付けるときは、かならず専門業者にご依頼ください。壁掛け金具の取り付けにより生じた直接、間接の損害につきましては、弊社はその責任を負いかねます。

廃棄するときはルールを守って

本製品および本製品の梱包箱（緩衝材を含む）を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の条例や規則にしたがってください。

録画予約があるときは電源ケーブルを抜かないでください

録画予約がある状態で、本機の電源ケーブルをコンセントから抜くと録画は実行されません。録画予約があるときは、かならず電源ケーブルを接続しておいてください。また、電源ケーブルを抜いて、その後にさしなおしても録画は実行されません。このときは、テレビを一度つけることで録画が実行されるようになります。

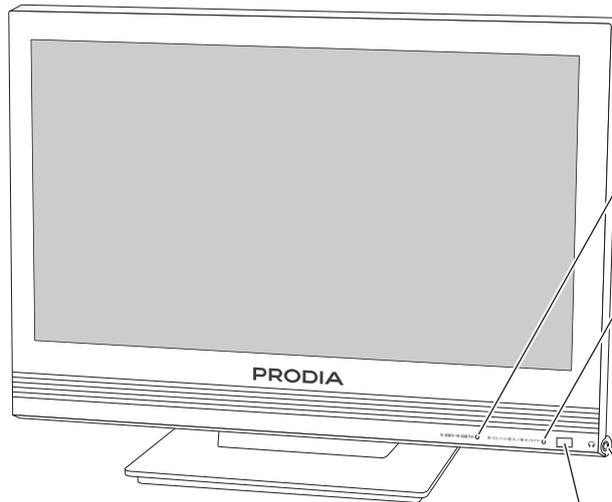
録画中はハードディスクの接続を解除しないでください

録画したデータの処理中はハードディスクを取り外したり、本機の電源ケーブルを抜いたりしないでください。
録画したデータが破損して再生できない場合があります。

その他の守っていただきたいこと

- 視力の低下を防ぐため、視聴時は画面と適度な距離をあけ、部屋を明るくしてお楽しみください。
- 周囲の人の迷惑にならないように適度な音量でお楽しみください。また、ヘッドホンを使用する場合は、大音量で必要以上に耳を刺激しないように注意してください。

本体各部のはたらき

前面

録画の状態を示すランプです。

光り方	本機の状態
消灯	録画予約なし
赤	録画中
オレンジ	録画予約あり

※録画予約があるときは電源ケーブルを抜かないでください。

本機の状態を示すランプです。

光り方	本機の状態
消灯	通電なし（電源未接続）
緑	電源／入（視聴中）
赤	電源／切（待機中）
赤（点滅）	内部処理中（待機中）
オレンジ	オンタイマー設定中（待機中）

※内部処理中は電源ケーブルを抜かないでください。

ヘッドホンを接続します。

リモコンの信号を受信する部分です。

※リモコンはここに向けて操作してください。
　また、この部分をさえぎるように物を置かないでください。

リモコンで操作できる範囲	
正面	約5m
上30°	約3m
下30°	約3m
左30°	約3m
右30°	約3m

画面の視野角は上下 160° 左右 170°です。
視野角を超えると視聴しづらくなります。
テレビの正面からまっすぐ見てください。

※画面の見え方には個人差があります。

天面

チャンネルを昇順／降順で切り換えます。ホーム画面のときは項目の選択を上下に移動します。
ホーム画面を表示します。
本機に接続した外部機器の映像に切り換えます。ホーム画面のときは選択項目を実行します。
音量を調節します。ホーム画面のときは項目の選択を左右に移動します。
本機の電源を入／切します。
ホーム
決定
電源
音量
チャンネル
入力切換

背面

ハードディスクを接続します。
付属の B-CAS カードをさし込みます。カードの向きに注意して、奥までしっかりとさし込んでください。
HDMI ケーブルで外部機器と接続します。
黄・白・赤の端子を持つ AV ケーブルで外部機器と接続します。
アンテナ線で壁面端子と接続します。
転倒防止用バンドを取り付けたり、床に固定するためのネジ穴です。
付属の AC アダプターのプラグを接続します。奥までしっかりとさし込んでください。

リモコンボタンのはたらき

ボタン	はたらき
電源	本機の電源を入／切します。映像が表示されるまで数秒かかります。
入力切換	本機に接続した外部機器の映像に切り換えます。

ボタン	はたらき
地デジ	地上デジタル放送に切り換えます。
BS	BS デジタル放送に切り換えます。
CS	CS デジタル放送に切り換えます。
3桁入力	チャンネル固有の番号を入力して選局します。 3桁入力 を押してから番号を入力します。チャンネルの番号は番組表で確認できます。

1 ～ 12　各番号に割り当てられたチャンネルに切り換えます。

ボタン	はたらき
チャンネル	チャンネルを昇順／降順で切り換えます。
画面表示	現在選局しているチャンネルや番組情報を表示します。

12　地デジ 011-1　情熱紀行　ヨーロッパ編～ギリシャ、トルコ旅…　PM 10:00～PM 11:00　PM 10:38

※しばらくすると簡易表示に切り換わります。

ボタン	はたらき
dデータ	データ放送を表示します。
消音	音声の出力を停止します。
音量	音量を調節します。

青　赤　緑　黄

本機の画面上やデータ放送で割り当てられている操作を実行します。

ボタン	はたらき
字幕	字幕を表示します。（字幕対応番組のみ）
音声切換	番組内の音声を切り換えます。（複数音声番組のみ）
静止	番組の画面を静止します。静止中も番組自体は進行します。懸賞の応募先や料理番組のレシピなどをメモするときなどに便利です。

消音　字幕　音声切換　静止　は、押すたびに切り換わります。

画面上で選択項目を移動・実行します。

ホーム　ホーム画面を表示します。

P.45　P.27　P.16　P.25

録画・放送局・本機・CS ボードのお知らせを確認します。

戻る　1 つ前に表示していた画面に戻ります。

番組表　番組表を表示します。

裏番組表　現在放送されている番組の一覧を表示します。

サブメニュー　サブメニューを表示します。表示中の画面によって選択できる項目が異なります。

録画一覧　録画した番組の一覧を表示します。

予約一覧　登録した予約の一覧を表示します。

再生　番組を再生します。

停止　再生または録画を停止します。

10秒戻し　再生中に現在の場面から 10 秒前に戻ります。

30秒送り　再生中に現在の場面から 30 秒後に進みます。

早戻し　再生を倍速で戻します。押すたびに戻す速さが切り換わります。

早送り　再生を倍速で進めます。押すたびに進める速さが切り換わります。

一時停止　再生を一時停止します。

前　前の録画番組に移動します

次　次の録画番組に移動します。

録画　視聴中の番組の録画を開始します。

テレビを見るときの便利な機能

オンタイマー

あらかじめ設定した時刻に本機の電源を入れることができます。電源を入れる時間や表示するチャンネルなどを選択してください。

ホーム を押して 設定 を選ぶ

▼

便利な機能 を選ぶ

▼

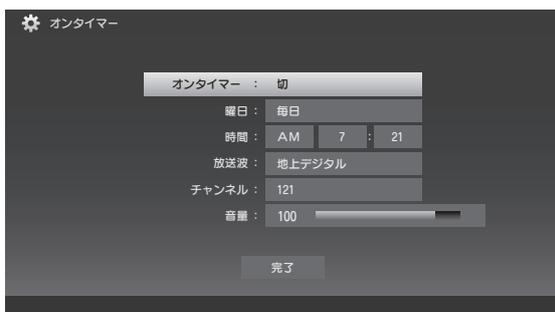
タイマー設定 を選ぶ

▼

オンタイマー を選ぶ

▼

設定画面が表示されます。

▼

オンタイマー を 入 にする

▼

電源を入れる時刻やチャンネルを設定する

[曜日] で毎日または毎週に設定することもできます。

▼

完了 を選ぶ

オンタイマーの設定が適用されます。本機の電源を切ると、電源ランプがオレンジ色に点灯します。

- 設定画面は サブメニュー からも表示できます。
- オンタイマーはデジタル放送の時刻情報に基づいて動作します。お買い上げ直後などで、デジタル放送の時刻情報がないときは、番組を 30 秒以上受信して時刻情報を取得してください。

オフタイマー

時間を指定して、本機の電源を自動的に切ることができます。電源が切れるまでの時間を選択してください。

ホーム を押して 設定 を選ぶ

▼

便利な機能 を選ぶ

▼

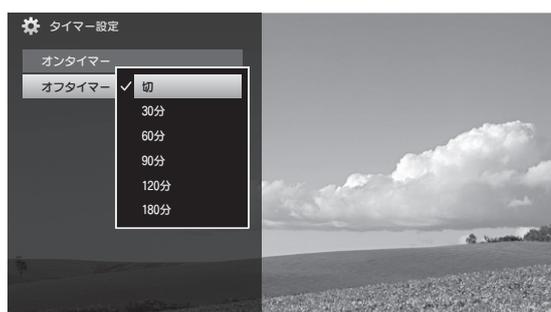
タイマー設定 を選ぶ

▼

オフタイマー を選ぶ

▼

電源を切る時間を選ぶ

▼

オフタイマーの設定が適用されます。
設定時間の 1 分前になると、オフタイマーの作動を伝えるメッセージが表示されます。

設定画面は サブメニュー からも表示できます。

クイック起動

電源を入れてから番組の画面が表示されるまでの時間を短縮します。ただし、待機中の消費電力が上がります。

ホーム を押して 設定 を選ぶ

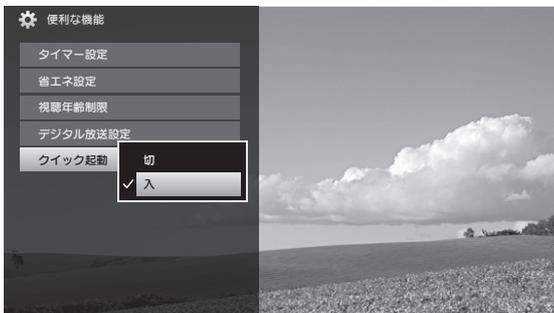
▼

便利な機能 を選ぶ

▼

クイック起動 を選ぶ

▼

入 を選ぶ

省エネ設定

視聴中の消費電力を抑えたり、一定の条件で自動的に電源を切るように設定することができます。

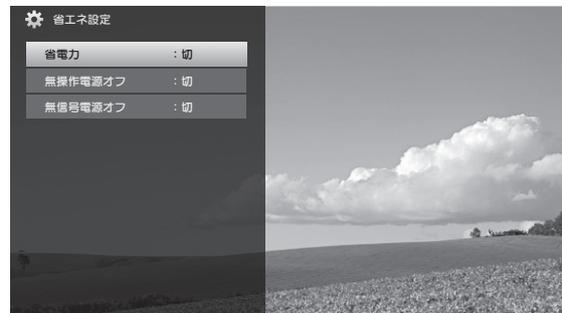
ホーム を押して 設定 を選ぶ

▼

便利な機能 を選ぶ

▼

省エネ設定 を選ぶ

設定する項目を選ぶ

省電力

バックライトの明るさを抑えて、消費電力を節約します。画面が少し暗くなります。

無操作電源オフ

本機の操作が 3 時間以上なかった場合、自動的に電源を切ります。

無信号電源オフ

外部機器からの入力信号がないときや、表示中のチャンネルの放送終了から 10 分後に自動的に電源を切ります。

入 を選ぶ

画面サイズの切換

番組によって放送局から送信される映像そのもののサイズが異なります。お好みに応じて、画面に表示するサイズを切り換えることができます。

を押す

画面サイズ を選ぶ

設定画面が表示されます。

画面サイズを選ぶ

視聴中の番組を見ながら で選んでください。

スタンダード／ノーマル

受信した映像をそのままのサイズで表示します。4:3 の映像には左右に帯が付きます。

ズーム

16:9 の映像を横方向に引き伸ばして表示します。

HD 拡大／ SD 拡大

縦横比を維持したまま映像を拡大して表示します。
映像の周囲が画面に表示されません。

スーパーフル／フル

画面に合わせて映像を表示します。
4:3 の映像は左右に引き伸ばされます。

- 番組によっては、上記の通りに表示されない場合があります。
- 「16:9」「4:3」とは、画面の横と縦の長さの比率を表します。
- 放送波、映像の解像度、オートワイド設定によって選択できる画面サイズが異なります。

データ放送を見る

データ放送を操作する

データ放送では、天気予報などの生活に役立つ情報や、番組に連動した情報が提供されています。

dデータ を押す

データ放送が表示されます。
画面の内容は番組によって異なります。

データ放送画面は下記のボタンで操作します。
番組によっては、別のボタンが割り当てられている場合があります。画面の指示を確認してください。

 ・ 決定 ・ 青 赤 緑 黄

選択項目を選択・実行します。

1 ～ 10

数字を入力します。

戻る

前の画面に戻ります。

dデータ

データ放送を終了します

データ放送はチャンネルスキャンで受信できるチャンネルでのみ利用できます。

地域設定を変更する

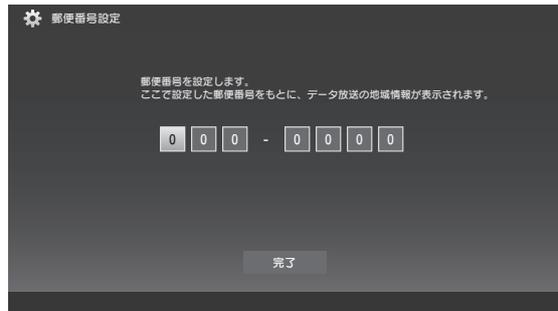
データ放送で提供されている天気予報などの表示地域を変更することができます。お住まいの郵便番号を入力してください。

ホーム を押して 設定 を選ぶ

機器設定 を選ぶ

受信設定 を選ぶ

郵便番号設定 を選ぶ

設定画面が表示されます。

地域の郵便番号を入力する

完了 を選ぶ

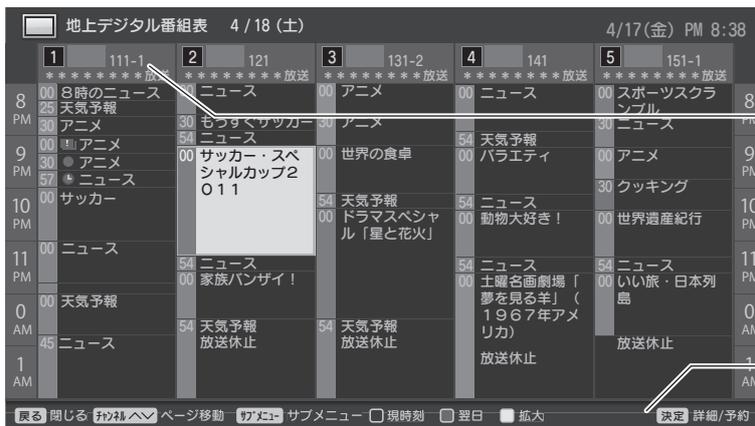
- 数字は 1 ～ 10 で入力します。
- 「0」を入力するには 10 を押してください。
- 誤って入力した場合は、◀ ▶ で修正箇所に移動してから再入力してください。

番組表を使う

番組表を見る

地上デジタル放送では、当日から 7 日先までの番組表を画面で確認することができます。

を押す

番組表が表示されます。
番組情報が表示されない場合は、P.17 の手順で番組表の情報を取得してください。

表示されるマーク

マーク	説明
（時計マーク）	録画予約が登録されている番組です。
（！マーク）	別の録画予約と放送時間が重複する場合に表示されます。
●（赤）	現在録画中の番組です。

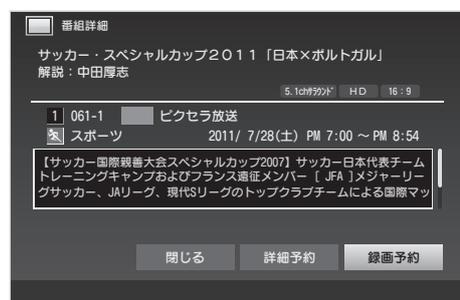
番組の詳細を見る

番組の詳細情報を確認します。

番組表
 を押す

番組表が表示されます。

番組を選ぶ

番組の詳細画面が表示されます。

画面上の項目を選ぶと、目的に応じて以下の操作ができます。

閉じる／視聴

番組表に戻ります。
現在放送中の番組を選んでいる場合は［視聴］と表示され、視聴画面に移動できます。

詳細予約

予約設定画面を表示します。（P.23）
毎日または毎週予約する場合はこちらを選びます。

録画予約

録画予約を登録します。（登録済みの番組ではこの項目は表示されません）
また、予約の登録後に他の予約と時間帯が重複している場合は [重複確認] が表示され、予約一覧の画面に移動することができます。

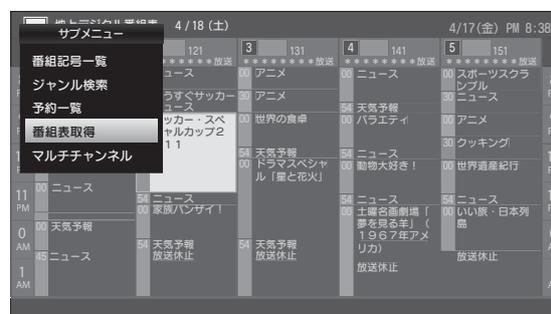
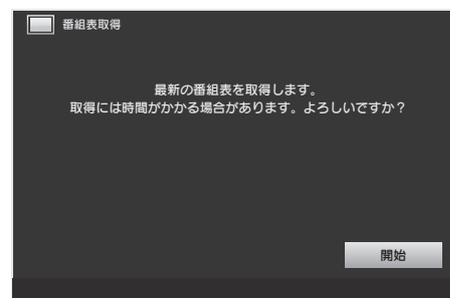
番組表を取得する

番組表に番組情報が表示されないときに情報を取得します。取得が完了するまで時間がかかるため、時間に余裕があるときに行ってください。

番組表を取得する放送波に切り換える

番組表 を押す

番組表が表示されます。

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ を押して 番組表取得 を選ぶ

開始 を選ぶ

番組表の取得が開始されます。完了するまでしばらくお待ちください。

番組表は本機が待機状態のとき、1 日に 1 回自動的に更新されます。ただし、お買い上げ後にはじめて使用するときや、長期間、本機の電源プラグをはずしていたときなどは、番組表の情報を取得できていない場合があります。

番組をジャンルで探す

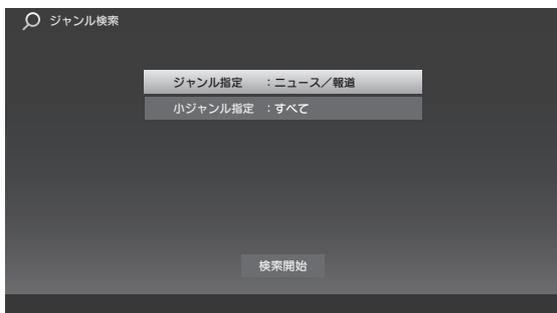
ジャンルを指定して、番組表から番組をさがすことができます。

番組表
 を押す

番組表が表示されます。

▼

 を押して ジャンル検索 を選ぶ

ジャンル検索画面が表示されます。

ジャンル指定 を選ぶ

小ジャンル指定 を選ぶ

検索開始 を選ぶ

条件に該当する番組の検索結果が表示されます。

番組表のメニュー

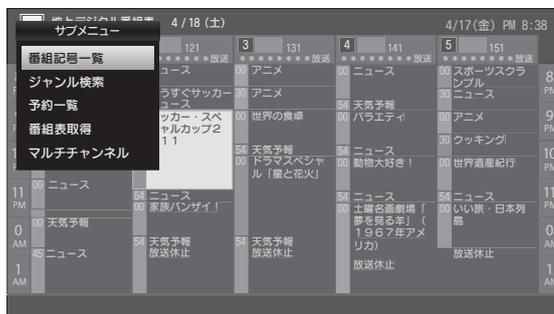
番組表のメニューでは最新の番組表を取得したり、番組をジャンルで探したりできます。

番組表
 を押す

番組表が表示されます。

▼

 を押す

番組表のメニューが表示されます。

目的の操作を選ぶ

番組記号一覧

番組表内で使用されている記号の説明を表示します。

ジャンル検索

番組のジャンルを指定して、該当する番組の一覧を表示します。

予約一覧

録画予約されている番組の一覧を表示します。(P.25)

番組表取得

最新の番組表を取得します。(P.17)

代表チャンネル／マルチチャンネル

デジタル放送では、１つの放送局に複数のチャンネルが割り当てられているため、放送局が同じでも同一時間帯に異なる番組が放送される場合があります。

【代表チャンネル】
複数のチャンネルのうち、各放送局の先頭の１チャンネルだけを番組表に表示します。１画面で表示できる放送局数が増えますが、２番目以降のチャンネルで異なる番組が放送されても、番組表には表示されません。
【マルチチャンネル】
すべてのチャンネルを番組表に表示します。

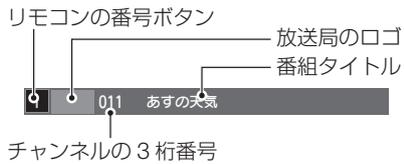
裏番組表を見る

他のチャンネルで現在放送されている番組を一覧で見ることができます。

を押す

裏番組表が表示されます。

視聴する番組を選ぶ

チャンネルが切り換わります。

お買い上げ後はじめて使用するときや、長期間電源ケーブルをはずしていたときは、番組情報が表示されない場合があります。この場合は、番組表の情報を取得してください。(P.17)

録画する前に

本機で使用できるハードディスクについて

本機で録画するにはハードディスクを別途準備してください。使用するハードディスクは動作確認済みのものをおすすめします。詳しくは弊社ホームページ（http://www.pixela.co.jp/hdd/）をご確認ください。

⚠ご注意

- 他の機器で録画した番組を本機で再生することはできません。
- 本機で使用できるハードディスクは容量が 2TB 以内のものに限ります。
- USB ハブを経由した接続には対応していません。

テレビやハードディスクなどの故障などによる、録画や録画済みの番組の保証はいたしかねます。また、テレビ本体の修理および交換をした後は、録画していた番組を再生できなくなります。あらかじめご了承ください。

録画時のご注意

録画中はチャンネルを切り換えられません

チャンネルを切り換えるには、録画を停止する必要があります。また、予約録画が始まると、自動的に予約した番組のチャンネルに切り換わります。

複数の番組を同時に録画できません

1 つの番組を録画しているときは、別の番組を録画できません。録画予約が重なる場合は、右ページのルールにしたがいます。

録画できる時間には限りがあります

番組の視聴中に［録画 ●］を押して開始した録画（手動録画）の場合は、録画のオフタイマー（P.22）を「番組の終了まで」に設定しない限り、3 時間を超えると自動的に終了します。

予約録画の場合は番組の放送時間に関係なく、12 時間を超えると自動的に録画が終了します。

ただし、いずれの場合もハードディスクの容量が足りなくなると、その時点で録画が終了します。

録画番組・予約件数には上限があります

ハードディスクには、最大 500 番組まで保存できます。また、録画予約は最大 100 件まで登録できます。なお、ハードディスクの空き容量がある場合でも、上記の条件にしたがいます。

録画されない番組や映像があります

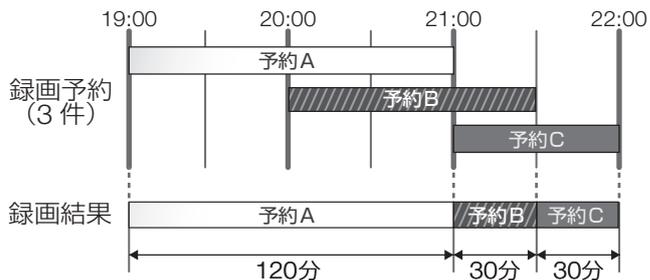
以下の番組や映像は録画されません。

- 番組の放送中に提供されているデータ放送
- データ放送専用チャンネルの番組
- 有料放送で未契約の番組
- 外部入力の映像

予約の重複について

本機では、すでに登録済みの予約と時間帯が重複する場合でも、新たに予約が登録されます。予約が重複している番組には重複を知らせるアイコン（ ! ）が表示されます。登録した予約は予約一覧 (P.25) で確認してください。

予約が重複したまま録画されたとき

予約を重複したままにしておくと、開始時刻が先の番組が優先的に録画されます。録画終了後、別の予約の番組がまだ放送されている場合は、その時点から録画を開始します。

録画時間の目安

録画番組		地上デジタル放送		BS/CS デジタル放送の場合	
		ハイビジョン番組（17Mbps）	標準画質の番組（8Mbps）	ハイビジョン番組（24Mbps）	標準画質の番組（11Mbps）
1 時間あたりの必要容量		7.5GB	3.5GB	10.5GB	4.8GB
ハードディスクの容量	320GB	約 41 時間	約 89 時間	約 28 時間	約 64 時間
	500GB	約 65 時間	約 140 時間	約 45 時間	約 100 時間
	640GB	約 83 時間	約 179 時間	約 57 時間	約 128 時間
	1.0TB	約 130 時間	約 280 時間	約 90 時間	約 200 時間
	1.5TB	約 195 時間	約 420 時間	約 135 時間	約 300 時間
	2.0TB	約 260 時間	約 560 時間	約 180 時間	約 400 時間

本機では録画画質を設定することはできません。

番組を録画する

見ている番組を録画する

今見ている番組を録画します。
ただし、予約録画の実行中は操作できません。

録画したい番組にチャンネルを合わせる

デジタル放送の番組を選んでください。外部入力の映像は録画できません。

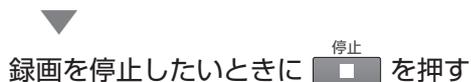
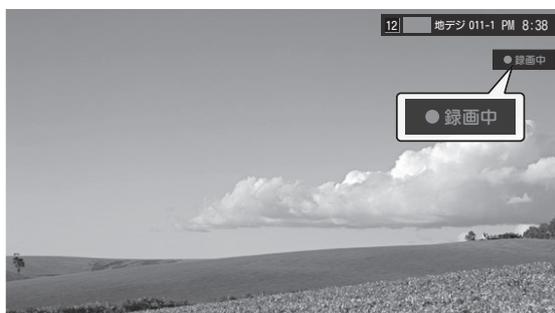
▼

録画 を押す

録画が開始されます。

▼

録画を停止したいときに 停止 を押す

▼

録画停止の確認メッセージが表示されます。

▼

はい を選ぶ

録画が停止されます。

録画のオフタイマー

録画の終了時間を設定することができます。

録画中に 録画 を押すたびに、画面に設定時間が表示されます。

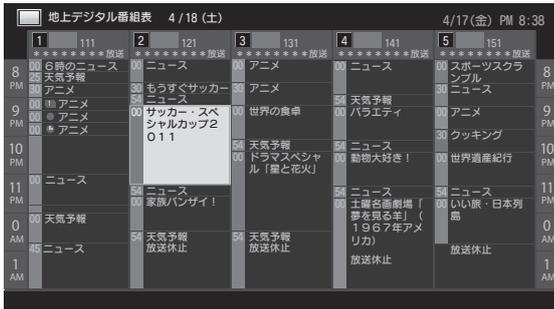
録画停止まで：180分

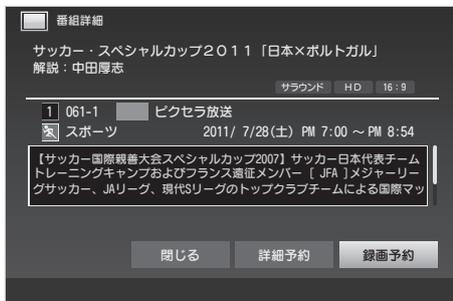
「番組の終了まで」は、番組情報を認識する時間が必要なため、表示されるまでに数秒かかる場合があります。また､「番組の終了まで」に設定しても､ハードディスク容量が足りなくなったり、録画開始から12 時間を経過すると自動的に停止します。

番組表で番組を指定して録画する

番組表で録画したい番組を選んで予約します。
P.20 の注意事項もあわせて確認してください。

を押す

番組表（P.16）が表示されます。
番組情報が表示されていないときは、先に番組表を取得してください。（P.17）

録画する番組を選ぶ

番組詳細の画面が表示されます。

録画予約 を選ぶ

予約が登録されます。

録画予約が完了しました。

録画予約された番組は番組表の画面で マーク(赤)が表示されます。

また、登録した予約の確認や変更は 予約一覧 で行えます。（P.25）

別の予約と重複している場合

同じ時間帯に別の予約録画がある場合でも予約が登録されます。重複した場合、後から始まる番組の一部または全部が録画されません。P.21 を参考に重複する予約を調整してください。

決まった番組を毎週／毎日録画する

連続ドラマなど、定期的に放送される番組を 1 回の予約で毎週／毎日録画することができます。

番組詳細の画面で [詳細予約] を選びます。

［繰り返し］で録画する周期を選びます。

（［番組追従］を［する］のままにしておいてください）

［完了］を選びます。

以下の場合は録画されなかったり、途中で録画が終了することがあります。

- 特別番組などで予約した番組名に変更があった場合（例: 世界遺産の旅→ 新春スペシャル 世界遺産の旅）
- 番組名が 4 文字以内の場合
- 番組の放送時間が変更されて番組追従ができなかった場合 (P.50)

※ 上記以外にも番組の延長や編成によっては、録画できない場合があります。

クイック予約

録画したい番組を選んで 録画 ● を押すと、番組詳細の画面に移動しないで、すぐに予約できます。

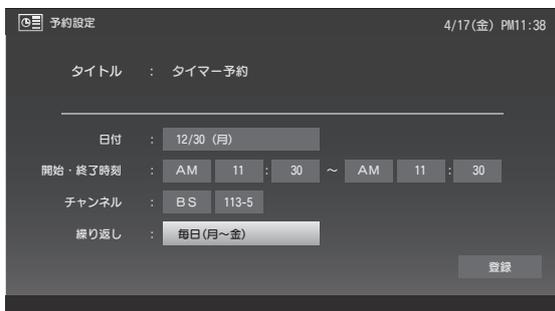
日時を指定して録画する（毎日／毎週録画）

チャンネルと時刻を指定して録画します。同じ時刻で毎日または毎週録画することもできます。

 を押す

予約一覧の画面が表示されます。

 を押す

予約設定の画面が表示されます。

予約設定（右記）を行う

 を選ぶ

予約一覧の画面が表示され、登録した予約が反映されます。

別の予約と重複している場合

同じ時間帯に別の予約録画がある場合でも予約が登録されます。重複した場合、後から始まる番組の一部または全部が録画されません。P.21 を参考に重複する予約を調整してください。

予約設定

日付

予約の日付を設定します。1 ヶ月先の日付まで選べます。

開始・終了時刻

予約の時間を設定します。最大 12 時間まで録画できます。

チャンネル

予約の放送波とチャンネルを設定します。
チャンネルは「3 桁番号」で選びます。3 桁番号は番組表などで確認することができます。

繰り返し

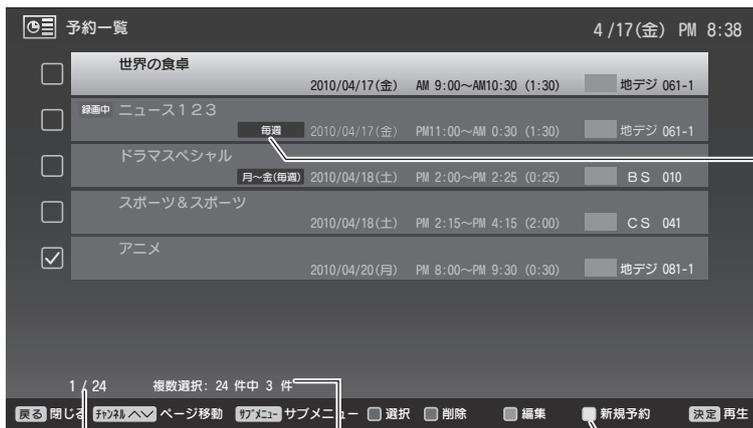
毎日または毎週録画の設定をします。繰り返す必要がない場合は、[1 回のみ] を選んでください。

予約状況を確認する（予約一覧画面）

登録した予約の管理や､詳細情報の確認ができます。
予約を選ぶと詳細画面が表示されます。

予約一覧 を押す

▼

予約一覧の画面が表示されます。

表示されるマーク

マーク	説明
!	別の録画予約と放送時間が重複する場合に表示されます。
録画中	現在、録画中の番組です。
■ ／ ☑	複数の予約を選択する場合、選択中の予約は ☑ と表示されます。

録画が完了した番組は予約一覧の画面からなくなり、録画一覧の画面に表示されます。録画一覧の画面で番組が表示されない場合は録画に失敗しています。ホーム を押して お知らせ の［録画に関するお知らせ］を確認してください。

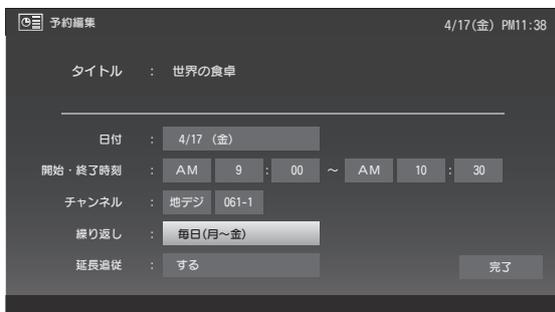
予約を変更する

予約録画の開始前であれば、登録した予約内容を変更することができます

予約一覧 を押す

予約一覧の画面が表示されます。

変更する予約を選んで 緑 を押す

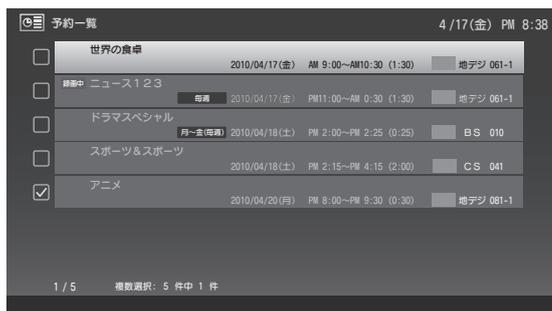
予約録画の編集画面が表示されます。必要に応じて変更してください。

完了 を選ぶ

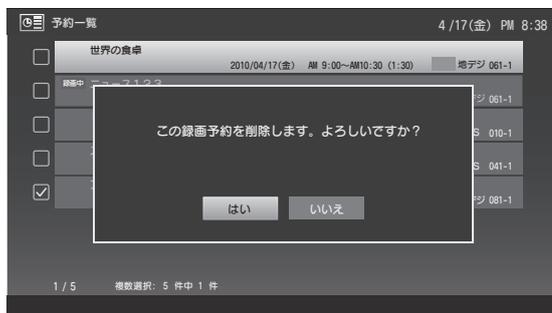
変更が反映されます。

予約を削除する

登録した予約を取り消します。

予約一覧 を押す

予約一覧の画面が表示されます。

削除する予約を選んで 赤 を押す

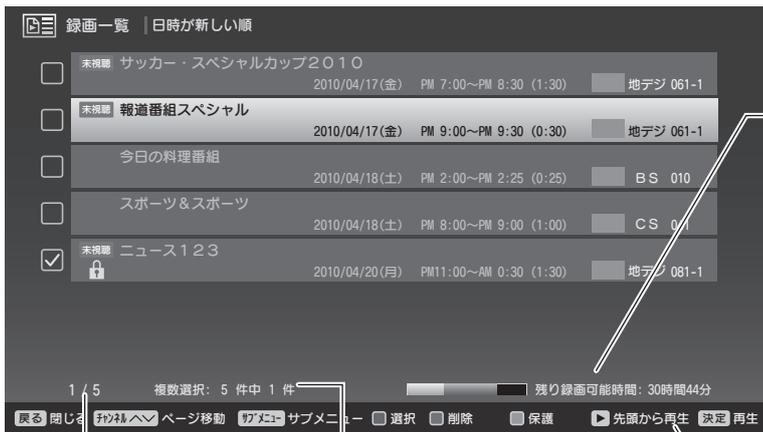
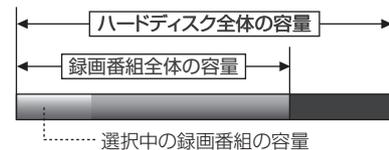
確認メッセージが表示されます。

はい を選ぶ

予約が削除されます。

録画番組を再生する

録画した番組の一覧を見る（録画一覧画面）

録画番組の管理や、詳細情報の確認ができます。
番組を選ぶと再生を開始します。

録画一覧 を押す

▼

録画一覧の画面が表示されます。

表示されるマーク

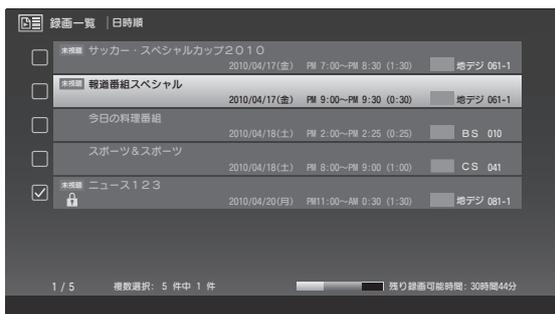
未視聴	一度も再生されていない番組です。
録画中	録画中の番組です。番組開始から現在の時点まで再生することができます。
🔒	誤って削除されないように保護した番組です。
☐ ／ ☑	複数の録画番組を選択する場合、選択中の録画番組は ☑ と表示されます。

録画に失敗した番組は録画一覧の画面には表示されません。
ホーム を押して お知らせ の［録画に関するお知らせ］を確認してください。

番組を選んで再生する

録画した番組を再生します。
録画中の番組でも、開始から現在放送中の時点までは再生することができます。

録画一覧 を押す

録画一覧の画面が表示されます。

再生する番組を選んで 再生 ▶ を押す

番組の先頭から再生されます。
再生中は画面に再生情報が表示されます。

すでに途中まで再生した番組を前回のつづきから開始する場合は、番組を選んで 決定 を押してください。

ダイレクト再生

現在放送中の番組を視聴中に 再生 ▶ を押すと、直前に再生した録画番組の再生が開始されます。

再生中の操作

再生 ▶
一時停止中に押すと再生を再開します。

10秒戻し
現在再生中の場面から 10 秒戻ります。

30秒送り
現在再生中の場面から 30 秒進みます。

前 ⏮
前の録画番組に移動します。

次 ⏭
次の録画番組に移動します。

一時停止 ⏸
再生を一時停止します。

早戻し ◀◀
再生を戻します。押すたびに、戻す速さが 2 倍→ 4 倍→ 10 倍→ 50 倍→ 100 倍→ 200 倍の順で切り換わります。

早送り ▶▶
再生を進めます。押すたびに、進む速さが 2 倍→ 4 倍→ 10 倍→ 50 倍→ 100 倍→ 200 倍の順で切り換わります。

停止 ■
再生を停止します。

画面表示
番組情報と現在の再生位置を表示します。

字幕
字幕の表示を切り換えます。（対応番組のみ）

音声切換
番組内の音声を切り換えます。（対応番組のみ）

番組を並べ替えて順番に再生する（連続再生）

連続ドラマなど、くり返し録画した番組を連続して再生する場合に便利です。
録画一覧で番組の順番を並べ替えてから、連続再生を開始します。

録画一覧 を押す

録画一覧の画面が表示されます。

▼

サブメニュー を押して 表示順序 を選ぶ

▼

番組名順 を選ぶ

▼

番組が並べ替えられます。

▼

はじめに再生したい番組に選択箇所（黄色の部分）をあわせる

✕ ここで 決定 または 再生 ▶ を押すと、選択中の番組だけが再生されます。ボタンを押さずに次の手順に進んでください。

▼

サブメニュー を押して 連続再生 を選ぶ

▼

連続再生が開始されます。

表示順序

日時順
番組の放送日時が古い順に並べ替えます。

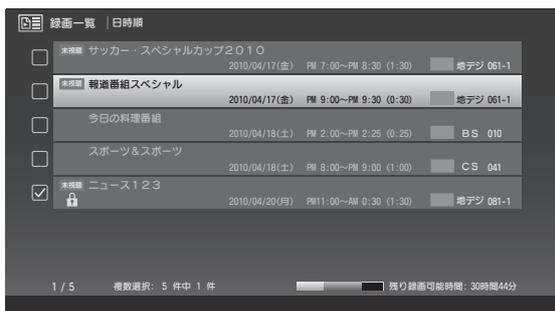
番組名順
番組名の順に並べ替えます。

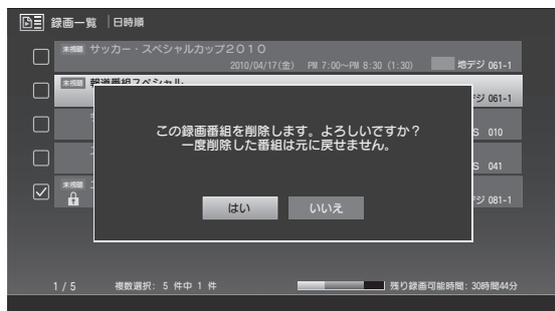
録画番組を管理する

録画した番組を削除する

録画した番組を削除します。ハードディスクに保存できる番組は最大 500 件です。不要になった番組は削除しておくことをおすすめします。

録画一覧 を押す

録画一覧の画面が表示されます。

削除する番組を選んで 赤 を押す

確認メッセージが表示されます。

はい を選ぶ

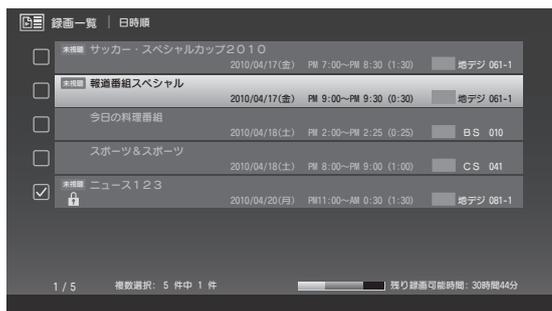
番組が消去されます。

保護されている録画番組が含まれている場合は削除できません。保護を解除してから削除してください。

録画した番組を保護する

録画した番組を誤って削除しないように保護することができます。

録画一覧 を押す

録画一覧の画面が表示されます。

保護する番組を選んで 緑 を押す

番組が保護されます。

保護された番組は録画一覧画面で マークが表示されます。

保護を解除するときは、保護された番組を選んで 緑 を押します。

録画した番組を分割する

録画番組を 2 つに分割することができます。分割された録画番組は元に戻せないので注意してください。

分割したい番組を再生する

分割する場面で 一時停止 を押す

 を押して 番組の分割 を選ぶ

分割の確認メッセージが表示されます。

はい を選ぶ

録画番組が分割されます。

録画一覧 を押して録画番組が分割されていることを確認してください。

保護されている録画番組は分割できません。保護を解除してから分割してください。

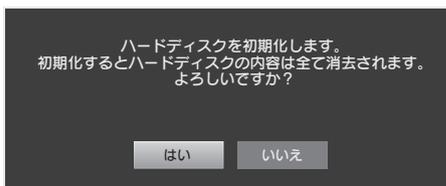
ハードディスクを初期化する

ハードディスクに保存されている録画番組をすべて消去します。消去された録画番組は元に戻せませんので注意してください。

機器設定 を選ぶ

外部機器設定 を選ぶ

ハードディスク初期化 を選ぶ

初期化の確認メッセージが表示されます。

はい を選ぶ

ハードディスクが初期化されます。

保護されている録画番組も消去されます。

映像の設定

画質の設定

画質の設定は、用途に応じて用意されている [映像モード] からお好みのモードを選ぶか、
明るさや色合いなどを個別に設定することで調節します。

画質を変更したい放送波または入力に切り換える

▼

▼

映像設定 を選ぶ

▼

画質設定 を選ぶ

設定画面が表示されます。

設定対象 で変更する対象を選ぶ

[共通] にすると、他で [共通] を選んだ放送波や入力の画質も同時に変更されます。

映像モード でモードを選ぶ

画面を見ながら ▲▼ で選んでください。

必要に応じて画質を調整する

画質調整の項目を選ぶと設定画面が表示されます。

◀▶ または ▲▼ で変更してから 決定 を押します。

画質調整の設定画面は項目によって操作が異なります。また調整した場合、映像モードは [ユーザー] として登録されます。

映像モード

ダイナミック

色の濃さやコントラストが強調されます。

スタンダード

標準的な画質です。通常のテレビ視聴や DVD 再生に適しています。

シネマ

若干暗めの画質です。映画を観るときや、長時間の視聴に適しています。

リビング

標準的な画質よりも若干鮮明な画質です。

ユーザー

設定項目を個別に調節した場合はこちらを選んでください。

画質の調整

設定をリセットする

下記の設定項目で変更した内容を破棄して、変更前の状態に戻します。

バックライト

画面の明るさを調節します。省電力の設定（P.13）が有効になっているときは変更できません。

明るさ

映像の明るさを調節します。

コントラスト

映像の陰影を調節します。

シャープネス

映像の輪郭の鮮明さを調節します。

色の濃さ

映像の色の濃さを調節します。

色あい

映像の色あいを調節します。肌色をきれいに表示したい場合はこの項目で調節します。

色温度

映像の色調を調節します。

オートワイド設定

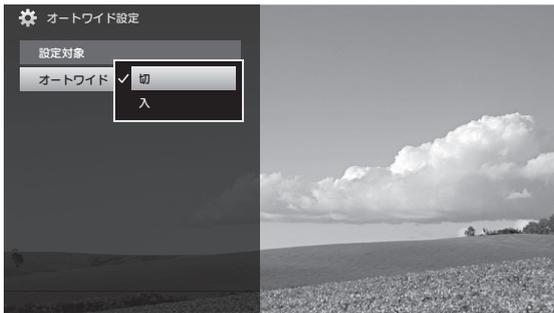
映像を自動的に適切な画面比率で表示します。

オートワイドを適用したい放送波または入力に切り換える

ホーム を押して 設定 を選ぶ

映像設定 を選ぶ

オートワイド設定 を選ぶ

設定画面が表示されます。

設定対象 で変更する対象を選ぶ

[共通] にすると、他で [共通] を選んだ放送波や入力のオートワイド設定も同時に変更されます。

オートワイド を 入 にする

音声の設定

音質の設定

音質の設定は、用途に応じて用意されている [音声モード] でお好みのモードを選ぶか、
高音や低音などを個別に設定することで調節します。

音質を変更したい放送波または入力に切り換える

音声設定 を選ぶ

音質設定 を選ぶ

設定画面が表示されます。

設定対象 で変更する対象を選ぶ

[共通] にすると、他で [共通] を選んだ放送波や入力の画質も同時に変更されます。

音声モード でモードを選ぶ

番組の音声を聞きながら で選んでください。

必要に応じて音質を調整する

音質調整の項目を選ぶと設定画面が表示されます。

 または ▲▼ で変更してから を押します。

音質調整の設定画面は項目によって操作が異なります。また調整した場合、音声モードは［ユーザー］として登録されます。

音声モード

スタンダード

元の音声を忠実に再現します。

ミュージック

高音と低音が強調されます。音楽を聴くときに適しています。

シアター

音の広がりが増します。映画を観るときに適しています。

ユーザー

設定項目を個別に調節した場合はこちらを選んでください。

音質の調整

設定をリセットする

下記の設定項目で変更した内容を破棄して、変更前の状態に戻します。

高音

音の高さを調節します。

低音

音の低さを調節します。

バランス

左右のスピーカーの音量バランスを調節します。

サラウンド設定

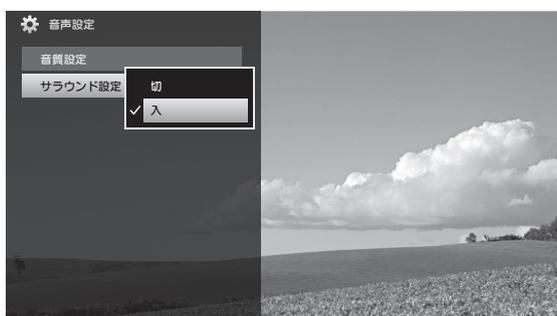
音声の出力方法を変更して、臨場感のある音声で楽しむことができます。

ホーム を押して 設定 を選ぶ

音声設定 を選ぶ

サラウンド設定 を選ぶ

▼

入 を選ぶ

番組によっては音声が変化しない場合があります。

受信の設定

受信レベルの確認

チャンネルごとの受信状態を確認できます。
（録画中は確認できません）

受信レベルを確認したいチャンネルに切り換える

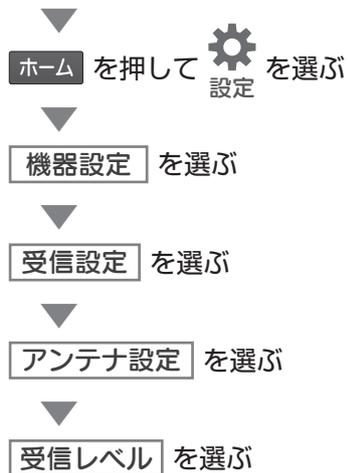
▼

 を押して を選ぶ

▼

機器設定 を選ぶ

受信設定 を選ぶ

アンテナ設定 を選ぶ

受信レベル を選ぶ

放送波を選ぶ

（選択中のチャンネルの放送波のみ選べます）

▼

受信レベルが表示されます。
「現在」の数値が何 % かを確認してください。また、この画面の表示中は電子音（ビープ音）が鳴ります。

- 50%以上が正常に視聴できる目安です。
- [チャンネル] を選んで 決定 を押すと、受信レベルを確認するチャンネルを変更できます。
- ビープ音とは、現在の受信状態を音で知らせる機能です。アンテナの設置時に、離れた場所から受信状態を確認するときに使用します。受信レベル 50% を境に高い音に切り換わるので、音の変化を目安にアンテナを調整してください。

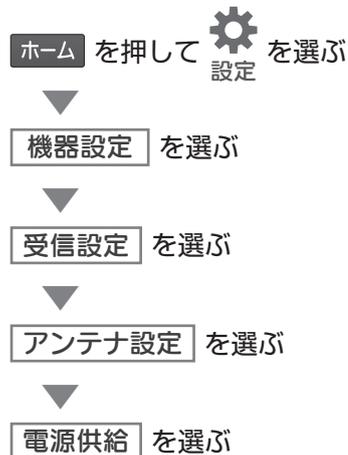
アンテナの電源供給（BS/CS）

BS デジタル放送と CS デジタル放送で使用するパラボラアンテナの電源供給の方法を設定します。

機器設定 を選ぶ

受信設定 を選ぶ

アンテナ設定 を選ぶ

電源供給 を選ぶ

電源の供給方法を選ぶ

入

本機からパラボラアンテナに電源を供給します。アンテナが正しく設置されているのに受信できない場合はこちらを試してください。

切

本機からはパラボラアンテナに電源を供給しません。ケーブルテレビや共同アンテナで受信している場合や、すでに他の機器からアンテナに電源を供給している場合はこちらを選んでください。

本機からパラボラアンテナへ電源を供給する場合、本機の電源を切ると同時にアンテナへの電源供給も遮断されます。本機以外のテレビでも BS/CS デジタル放送を見る場合は、個別に電源供給の設定を行ってください。

チャンネルの再設定（チャンネルスキャン）

引越しなどで受信する地域が変わったときに、チャンネルスキャンを行います。
スキャンは完了するまで時間がかかります。時間に余裕があるときに行ってください。

▼

機器設定 を選ぶ

▼

受信設定 を選ぶ

▼

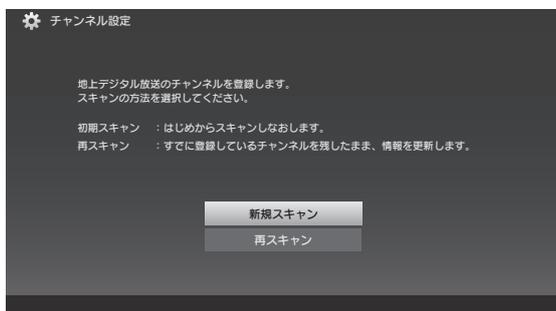
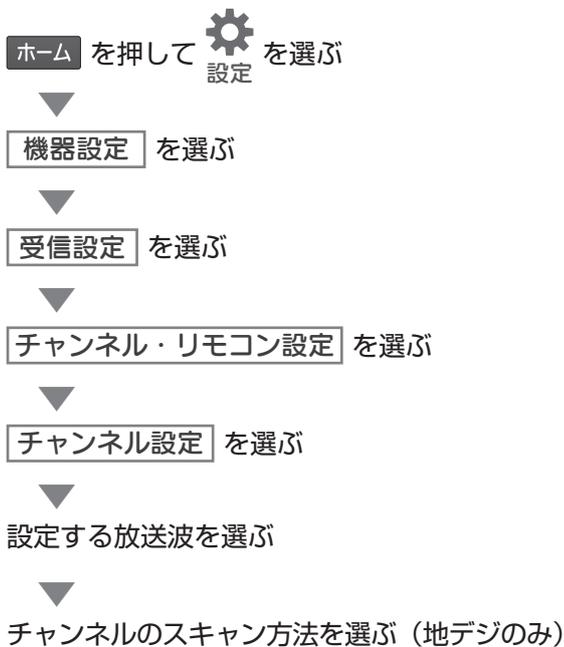
チャンネル・リモコン設定 を選ぶ

▼

チャンネル設定 を選ぶ

▼

設定する放送波を選ぶ

チャンネルのスキャン方法を選ぶ（地デジのみ）

新規スキャン

すでに登録しているチャンネルや番組表情報を破棄して、
はじめからチャンネルスキャンを行います。

再スキャン

すでに登録しているチャンネルに情報を追加･更新します。

BS/CS デジタル放送を選んだ場合は、すぐにチャンネルスキャンが実行されます。

必要に応じてチャンネルを割り当てる

スキャンが完了するとリモコンボタン割り当ての設定画面が表示されます。くわしい操作方法は右記を参照してください。現在の割り当てでよければ [完了] を選びます。

リモコンボタン割り当ての操作方法

設定の前に、
どのボタンに何チャンネルを
割り当てるかを決めましょう。

▼

リモコンボタンの 1 ～ 12 のうち、チャンネルの割り当てを変更したい番号を選びます。

▼

割り当てるチャンネルを選びます。

▼

完了 を選びます。

機器の設定

リモコンボタンの割り当て変更

リモコンの番号ボタンにお好きな放送局を割り当てることができます。

▼

機器設定 を選ぶ

▼

受信設定 を選ぶ

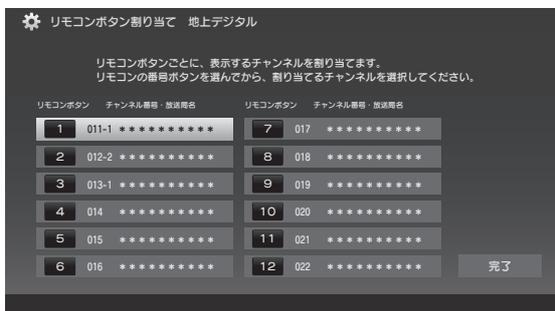
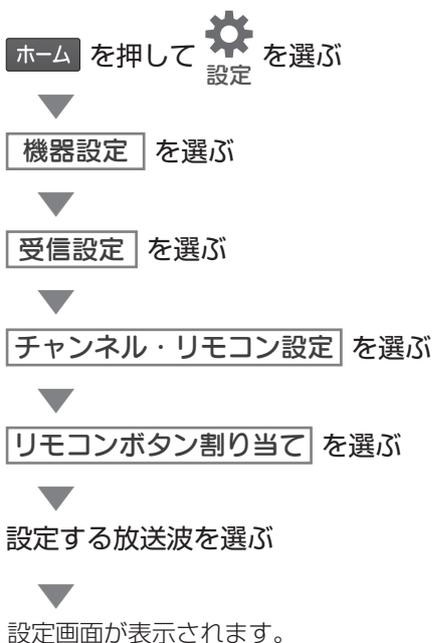
▼

チャンネル・リモコン設定 を選ぶ

リモコンボタン割り当て を選ぶ

設定する放送波を選ぶ

設定画面が表示されます。

▼

リモコンボタンにチャンネルを割り当てる

くわしい操作方法は右記を参照してください。

▼

完了 を選ぶ

割り当ての変更が確定します。

リモコンボタン割り当ての操作方法

設定の前に、
どのボタンに何チャンネルを
割り当てるかを決めましょう。

▼

リモコンボタンの 1 ～ 12 のうち、チャンネルの割り当てを変更したい番号を選びます。

▼

割り当てるチャンネルを選びます。

▼

完了 を選びます。

入力の名称を変更する

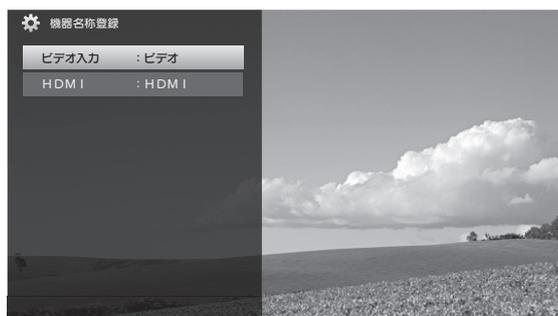
入力切換 を押したときに表示される入力信号の名前を、接続している機器に合わせて変更することができます。

ホーム を押して 設定 を選ぶ

機器設定 を選ぶ

外部機器設定 を選ぶ

機器名称登録 を選ぶ

設定する項目を選ぶ

ビデオ入力

本機背面の「ビデオ入力」に接続された機器の入力です。

HDMI

本機背面の「HDMI 入力」に接続された機器の入力です。

以下のいずれかの名称に変更できます。

- ビデオ
- コンポーネント
- HDMI
- DVD
- BD（ブルーレイ）
- ゲーム
- VHS
- HDD レコーダー
- ケーブル TV
- PC

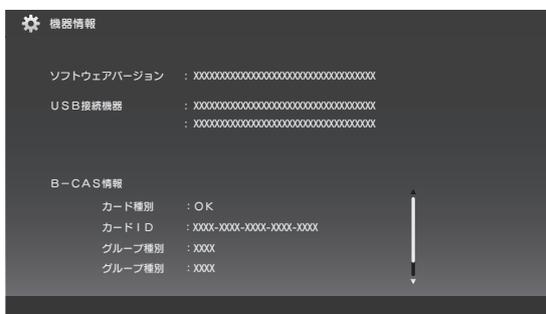
機器情報の確認

本機のソフトウェアバージョン、B-CAS カード、接続しているハードディスクの情報を確認します。

ホーム を押して 設定 を選ぶ

機器設定 を選ぶ

機器情報 を選ぶ

機器情報が表示されます。

ソフトウェアバージョン

本機に内蔵されているソフトウェアのバージョンです。

USB 接続機器

本機に接続されているハードディスクの情報です。

B-CAS 情報

B-CAS カードの情報です。

テレビの設定

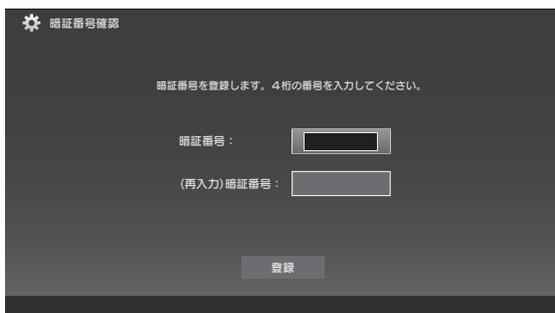
視聴年齢の制限

設定した年齢制限に該当する番組を受信したときに、暗証番号の入力画面を表示します。
暗証番号が入力されるまで、番組の映像が表示されません。

便利な機能 を選ぶ

視聴年齢制限 を選ぶ

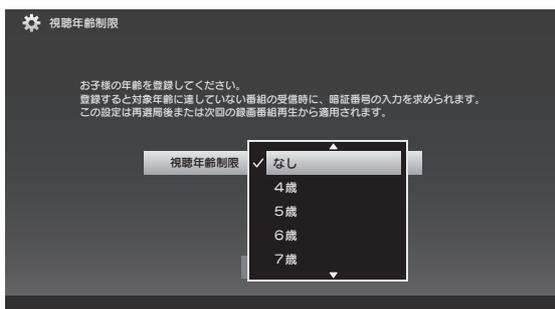
年齢設定 を選ぶ

暗証番号の登録画面が表示されます。

暗証番号 に 4 桁の暗証番号を入力する

(再入力)暗証番号 にもう一度、暗証番号を入力する

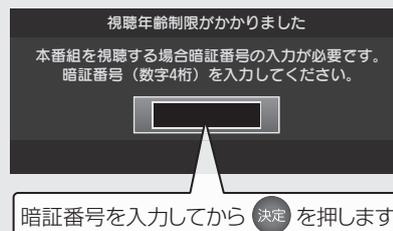
登録 を選ぶ

視聴年齢制限 で制限する年齢を選ぶ

設定は完了です。年齢制限を解除する場合は [制限なし] を選んでください。

暗証番号の入力方法

- 数字は 1 ～ 10 で入力します。
- 「0」を入力するには 10 を押してください。
- 暗証番号の入力途中に間違ったときは ◀▶ で修正箇所に移動してから再入力してください。

制限された番組を見るとき

- 対象の番組を受信したときは下図のメッセージが表示されます。暗証番号を入力すると番組の画面に移動します。

- 暗証番号を忘れたときは本機を初期化してください。(P.43)。この場合、チャンネルの設定、番組表、録画予約など、録画済みの番組を除くすべての設定が消去されます。

年齢を変更する場合

左記の手順で［年齢設定］まで進むと暗証番号の確認画面が表示されます。暗証番号を入力してから制限する年齢を選んでください。

視聴年齢が制限されている番組について

- この設定は、番組そのものに年齢制限がかけられている場合のみ適用されます。番組情報で R 指定の記載があっても、年齢制限がかけられていないときは番組の映像が表示されます。
- 視聴年齢が制限されている番組でも録画はできます。ただし、再生時に暗証番号の入力が必要になります。

暗証番号の変更

年齢制限（P.40）で設定した暗証番号を変更します。

ホーム を押して 設定 を選ぶ

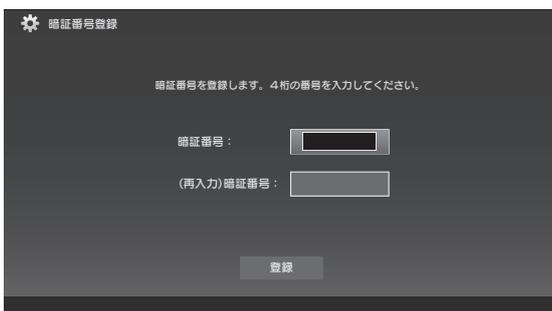
便利な機能 を選ぶ

視聴年齢制限 を選ぶ

暗証番号設定 を選ぶ

設定画面が表示されます。

現在の暗証番号を入力する

暗証番号の登録画面が表示されます。

暗証番号 に新しい暗証番号を入力する

（再入力）暗証番号 にもう一度、暗証番号を入力する

登録 を選ぶ

暗証番号が変更されます。

暗証番号の入力方法

- 数字は 1 ～ 10/0 で入力します。
- 「0」を入力するには 10/0 を押してください。
- 暗証番号の入力途中に間違ったときは ◀▶ で修正箇所に移動してから再入力してください。

使用していた暗証番号を忘れてしまったとき

本機を初期化してください（P.43）。この場合、チャンネルの設定、番組表、録画予約など、録画済みの番組を除くすべての設定が消去されます。

初回設定のやり直し

本機のお買い上げ後、最初に行った設定(はじめて設定)をやり直すことができます。

機器設定 を選ぶ

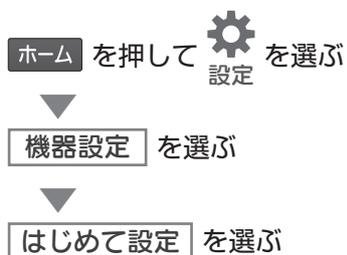
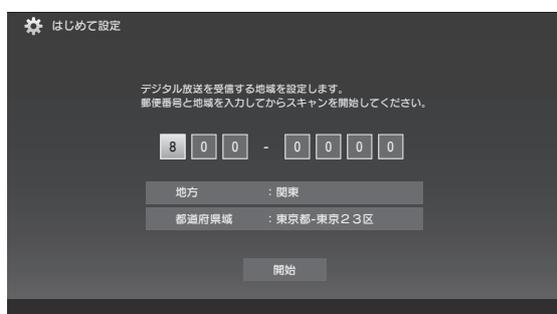
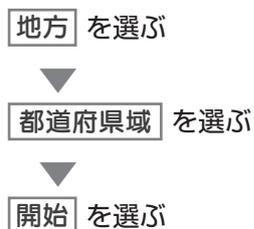
はじめて設定 を選ぶ

設定画面が表示されます。

地域の郵便番号を入力する

地方 を選ぶ

都道府県域 を選ぶ

開始 を選ぶ

チャンネルスキャンが開始されます。

スキャンが完了すると映像モード設定画面が表示されます。

映像モード を選ぶ

完了 を選ぶ

郵便番号の入力方法

- 数字は 1 ～ 10 で入力します。
- 「0」を入力するには 10 を押してください。
- 誤って入力した場合は ◀▶ で修正箇所に移動してから再入力してください。

はじめて設定がうまくいかない場合

チャンネルのスキャンに失敗したり、設定が完了したあとに映像が表示されない場合は本機の接続を正しく行っているか、はじめから見直してください。特にケーブル類がしっかりとささっているかよく確認してください。
それでも解決されない場合はセットアップガイド（裏面）の「テレビの調子がおかしいとき」を参照してください。

本機の設定を初期化する

本機をお買い上げ時の状態に戻します。チャンネルの設定、番組表、録画予約など、録画済みの番組を除くすべての設定が消去されます。

ホーム を押して 設定 を選ぶ

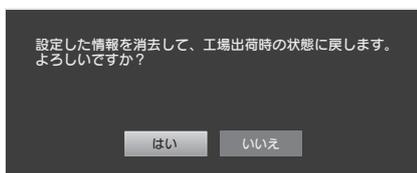
▼

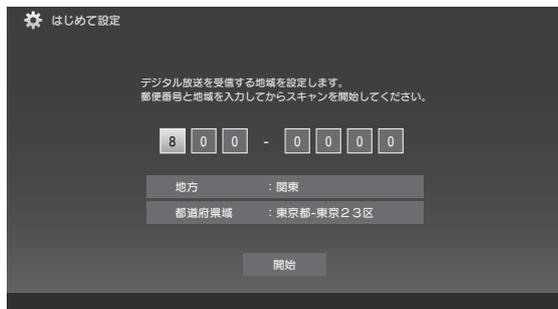
機器設定 を選ぶ

▼

設定初期化 を選ぶ

初期化の確認メッセージが表示されます。

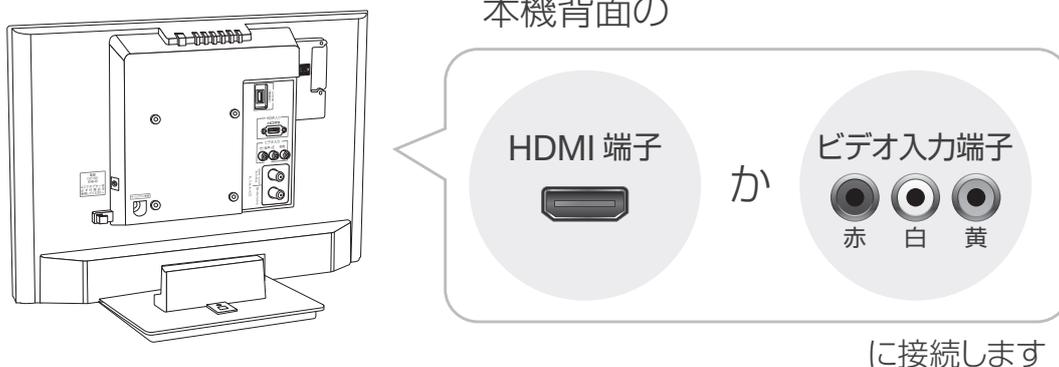
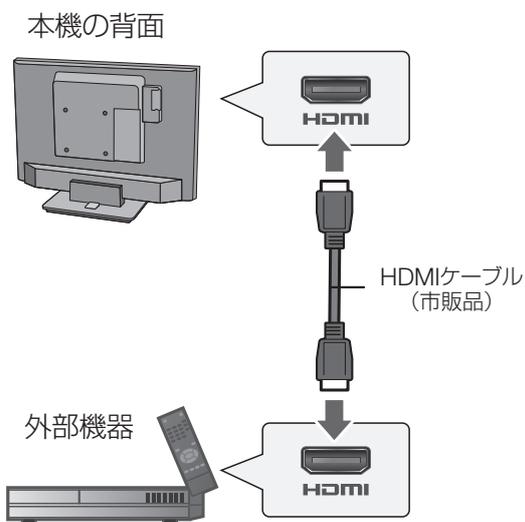
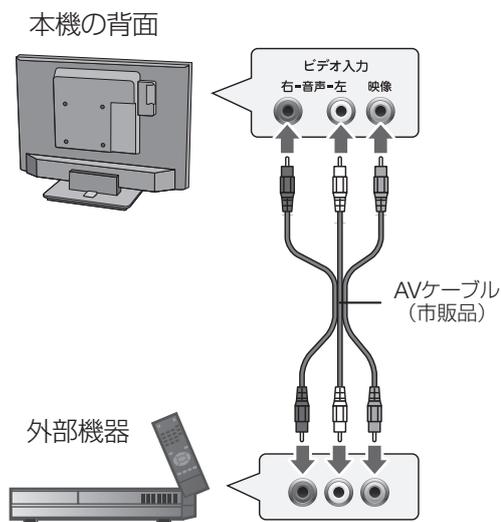
▼

はい を選ぶ

本機が初期化されます。初期化が完了するとはじめて設定画面が表示されます。くわしくは左記を参照してください。

ハードディスクを初期化する場合は P.31 を参照してください。

テレビの設定

外部機器との接続

接続する機器の出力端子に応じて使用するケーブルが異なります。
下記の接続方法を参考にしながら、接続する機器の取扱説明書を確認のうえ、正しく接続してください。

※ 接続する機器によっては正常に動作しない場合があります。また、正しく接続しているのに画面が表示されなかったり、音声が出ない場合は機器のメーカーにお問い合わせください。

HDMI ケーブルで接続する

AV ケーブルで接続する

端子とケーブルの色を合わせて接続してください。

接続した機器の映像を表示するとき

本機の電源を入れてから 入力切換 を押して、接続した機器の入力に切り換えます。
接続した機器の電源が入っていない場合や、映像の表示が停止されている場合などは、画面に何も表示されませんので注意してください。

設定項目一覧

映像設定		
画質設定	画質を設定します。	P.32
オートワイド設定	元の映像のサイズにかかわらず、映像を画面いっぱいに表示します。	P.33
音声設定		
音質設定	音質を設定します。	P.34
サラウンド設定	臨場感のある音声にします。	P.35

機器設定				
受信設定	チャンネル・リモコン設定	チャンネル設定	チャンネルスキャンを行います。	P.37
		リモコンボタン割り当て	リモコンの番号ボタンにお好みのチャンネルを割り当てます。	P.38
		チャンネル自動更新	放送局の新設や周波数の変更に対して自動的に周波数を合わせます。 工場出荷時から [入] で設定されています。	–
	アンテナ設定	受信レベル	チャンネルごとの受信状態を確認します。	P.36
		電源供給	BS デジタル放送・CS デジタル放送用アンテナへの電源供給の方法を設定します。	P.36
	郵便番号設定	データ放送で表示する地域情報を郵便番号で指定します。		P.15
外部機器設定	機器名称登録		入力切換 を押したときの各入力の名称を変更します。	P.39
	ハードディスク初期化		ハードディスクを初期化します。	P.31
機器情報		本機のソフトウェア情報などを確認します。		P.39
はじめて設定		初回設定をやり直します。		P.42
設定初期化		本機を工場出荷時の状態に戻します。		P.43

便利な機能			
タイマー設定	オンタイマー	曜日・時刻を指定して電源を入れます。	P.12
	オフタイマー	時間を指定して電源を切ります。	P.12
省エネ設定	省電力	画面の明るさを下げて電力消費を抑えます。	P.13
	無操作電源オフ	3 時間以上操作がないときに自動的に電源を切ります。	
	無信号電源オフ	放送波や外部入力信号が 10 分以上ないときに自動的に電源を切ります。	
視聴年齢制限	年齢設定	視聴制限の年齢を設定します。	P.40
	暗証番号設定	視聴制限の管理用パスワードを登録します。	P.41
デジタル放送設定	字幕	字幕の表示言語を設定します。	–
	文字スーパー	文字スーパーの表示言語を設定します。	–
クイック起動		電源を入れてから映像が表示されるまでの時間を短縮します。	P.13

こまったときは？

映像や音声が出なくなったり、本機の操作に困ったときなどは、以下の表で症状から調べてください。

受信について

すべてのチャンネルが映らない。

- 本機にアンテナ線が正しく接続されているか確認してください。
- お住まいのアンテナを確認してください。地上デジタル放送は UHF アンテナ、BS デジタル放送や CS デジタル放送には対応のパラボラアンテナの設置が必要です。
- アンテナの向きによっては受信しにくい場合があります。アンテナの調整をする場合は、専門業者にお問い合わせください。
- チャンネルスキャンが正常に行われていないか、失敗している可能性があります。もう一度、チャンネルスキャンを行ってください。（P.37）

地上デジタル放送が映らない。

- お使いになる地域が地上デジタル放送の受信エリアであるかどうかを確認してください。
- 地上デジタル放送を受信するためには、UHF アンテナの設置が必要です。また、UHF アンテナを設置している場合でも、アンテナの向きによっては受信しにくい場合があります。アンテナの調整をする場合は、専門業者にお問い合わせください。共同アンテナをお使いか、マンションにお住まいの場合は、管理者または管理会社にお問い合せください。

BS デジタル放送・CS デジタル放送が映らない。

- BS デジタル放送や CS デジタル放送を受信するためには、対応のパラボラアンテナの設置が必要です。くわしくはアンテナメーカーや電器店などにお問い合わせください。
- パラボラアンテナに電源が供給されていないことが考えられます。本機の [電源供給]（P.36）を［入］にしてください。

特定のチャンネルが映らない。

- 映らないチャンネルの受信レベルを確認してください (P.36)。50％以下の場合は、正常に受信できない場合があります。
- 悪天候などの影響で一時的に受信できなくなる場合があります。
- 常に受信状態が悪いチャンネルは、ブースター（増幅器）を設置することで正常に受信できる場合があります。
- 地上デジタル放送の中継局が変更されている可能性があります。この場合、アンテナの向きの調整によって改善されることがあります。くわしくはアンテナメーカーや電器店などにお問い合わせください。

映像が乱れる・止まる。

- 放送中の画面を静止している場合があります。［静止］を押して現在の画面に戻ってください。
- 天候の影響により、映像が乱れることがあります。
- アンテナの向きが変わっていたり、アンテナの故障が考えられます。アンテナを確認してください。
- アンテナ線の接続がゆるい場合や、アンテナ線のプラグの中にある芯線が折れていたりすると映像が乱れます。アンテナ線の接続を確認してください。
- 本機が通電状態のときに B-CAS カードを抜きさしすると映像が止まります。この場合、電源プラグをコンセントから抜き、B-CAS カードをさし直してから電源を入れてください。

引越ししたら映らなくなった。

受信する地域が変わった場合はチャンネルの再設定が必要です。チャンネルスキャン（P.37）を行ってください。

チャンネルスキャンがいつも失敗する。

- お住まいのアンテナやアンテナ線の接続を確認してください。アンテナ線を分波／混合している場合は正しく行われているか確認してください。
- 対応のアンテナが設置されていない場合や、ご使用の地域の電波状況が悪い場合はチャンネルスキャンに失敗します。

ケーブルテレビに加入している場合の接続方法は？

【ケーブルテレビチューナーを経由する場合】
ケーブルテレビチューナーの映像・音声出力端子と本機の入力端子を対応するケーブルで接続してください。

※ 接続後は本機の入力切換でケーブルテレビチューナーに接続した入力に切り換えて視聴してください。また、チャンネルの切り換えなどはケーブルテレビチューナーのリモコンで行います。

※ ケーブルテレビチューナーのアンテナ出力端子から本機の入力端子に接続する場合は、ご加入のケーブルテレビ会社の配信方式がパススルー方式の場合のみ使用できます。

【ケーブルテレビチューナーを経由しない場合】
ご加入のケーブルテレビ会社の配信方式がパススルー方式の場合のみ使用できます。壁面のケーブルテレビのアンテナ端子から本機のアンテナ入力端子につないでください。

すべての放送波を受信したいが、壁のアンテナ端子が一つしかない。

- はじめに、壁面アンテナ端子がすべての放送波（地上デジタル放送・BS デジタル放送・CS デジタル放送）のアンテナに接続されているか確認してください。
- すべての放送波に対応している場合、分波器で地上デジタル放送と BS デジタル放送・CS デジタル放送にアンテナ線を分けてから、それぞれを本機のアンテナ入力端子につないでください。分波器の種類や接続方法などについては電器店などにご相談ください。

チャンネルについて

チャンネルを順送りしたときの順番がおかしい。

全国ネットに属さない放送局や他府県の放送局などは、リモコンに割り当てられた番号と順番が違う場合があります。

選局できない番号ボタンがある。

チャンネルが割り当てられていない番号ボタンは反応しません。リモコンボタンにお好きなチャンネルを割り当てることもできます。（P.38）

チャンネルの切り換えに時間がかかる。

受信した信号を画面上に表示するための処理が必要なため、チャンネルや入力の切り換えに時間がかかる場合があります。

地上デジタル放送のチャンネル番号がアナログ放送と異なる。

お住まいの地域や放送局によっては異なる場合があります。リモコンボタンにお好きなチャンネルを割り当てることもできます。（P.38）

データ放送が表示されない。

- データ放送に対応していない番組では表示されません。
- チャンネルを切り換えた直後などは、データの読み込みに時間がかかる場合があります。
- 本製品は双方向サービスには対応していません。

画面表示

電源は入っているが、画面に何も映らない。

- B-CAS カードが挿入されているか確認してください。また、挿入方向にも注意してください。
- 外部機器の入力に切り換わっているときは、画面に何も表示されない場合があります。地デジ を押して、地上デジタル放送に切り換わるか確認してください。
- チャンネルスキャンが正常に行われていない可能性があります。もう一度、チャンネルスキャンを行ってください。（P.37）

電源を入れてもすぐに映像が表示されない。

内部処理のため時間がかかる場合があります。本機の［クイック起動］を［入］にすると、起動時間を短縮することができます。（P.13）ただし、待機中の消費電力が上がります。

チャンネル番号が画面から消えない。

画面表示 を押すと表示が消えます。

ホーム画面が消えない。

ホーム を押すと表示が消えます。

画面が暗くて見えにくい。

［省電力］が「入」のときは画面が通常より暗くなります。設定を［切］に変更してください。（P.13）

映りがよくない。

- 天候の影響により、一時的に映像が乱れることがあります。
- 画面の視野角（P.8）の範囲外から見ると映像が見えにくい場合があります。

番組によって映像の縦横のサイズが切り換わる。

- 送られてくる映像そのものの縦横比が、4:3 の場合や 16:9 の場合があります。また、一見 4:3 の映像のようでも、16:9 の映像の左右に帯をつけて 4:3 の映像に見せている場合など、番組によって見え方が異なるため、番組が変わるごとに表示が切り換わっているように見えることがあります。
- 画面サイズ（P.14）を変更することで、映像に適した表示に切り換えることができます。
- 本機の［オートワイド設定］（P.33）を［入］にすると、自動的に適切な画面サイズに切り換えることができます。

音声について

音が出ない。

- 音声が極端に小さかったり、消音になっている可能性があります。
- ヘッドホンやスピーカーを接続していて音声が出ない場合は、それらのケーブルが正しく接続されているか確認してください。

ヘッドホンを接続したが音が出ない。

接続する端子に間違いがないか確認してください。（P.9）

番組内で音声が切り換わらない。

番組が複数の音声で放送されていない場合、音声の切り換えはできません。

番組表について

番組表に何も表示されない。
または、番組情報が表示されない放送局がある。

- お買い上げ直後などは、番組表に情報が表示されない場合がありますので、P.17 の方法で番組表の情報を取得してください。
- 番組表は 1 日に 1 回、本機が待機状態のときに自動的に更新されます。また、1 つのチャンネルを一定時間見ることで、その放送局の番組表を取得することができます。

同じ放送局でチャンネルが複数ある。

- デジタル放送では、1 つの放送局に複数のチャンネルを割り当てられているため、放送局が同じでも同一時間帯に異なる番組が放送される場合があります。
- 番組表の表示を 1 局 1 チャンネルに切り換えることもできます。（P.18）

録画・再生について

予約録画に失敗する。

ホーム を押して、[お知らせ] の [録画に関するお知らせ] で失敗した理由を確認してください。

予約録画した番組が途中から始まる。

- 本機では 2 つ以上の番組を同時に録画できないため、予約が重複していた場合は、P.21 のルールにしたがって先に始まる番組が優先されます。また、先に始まる番組の [番組追従] の設定を [する] にしていた場合、番組が延長されると、後の予約の一部または全部が録画されないことがあります。
- 録画開始後に電源ケーブルやハードディスクを接続した場合は、接続した時点から録画が開始されます。

予約録画した番組が録画一覧の画面で見当たらない。

予約録画に失敗している可能性があります。
ホーム を押して、[お知らせ] の [録画に関するお知らせ] で対象の予約が失敗していないか確認してください。

番組の先頭から再生されない。

一度再生した番組は、録画一覧で 決定 を押すと、前回停止した時点から再開されます。先頭から再生するには 再生 ▶ を押してください。

ハードディスクの録画番組がいっぱいになって録画できない。

新たにハードディスクを購入するか、録画番組を削除してください。

ハードディスクを追加購入される場合は容量が 2 ＴＢ以内のものを選んでください。
動作確認済みのものについては弊社ホームページを参照してください。（http://www.pixela.co.jp/hdd/）

録画した番組のタイトルが違う

前の番組が延長されたことが考えられます。
予約した番組が当初の放送時間内に開始された場合は、延長された番組の後に録画されています。

※ 番組追従の設定が [する] の場合のみ。
（初期設定では [する] になっています）

番組追従とはどんな機能ですか？

番組追従とは、番組の延長にあわせて、録画終了時刻を自動的に変更する機能です。また、放送時間が変更された場合、自動的に変更された時間帯にあわせて録画します。

ただし､以下の場合は録画できないときがあります。

番組情報が更新されなかった
1 日 1 回の番組表自動更新（P.17）が予約開始までに行われなかった場合で、予約時刻と実際の放送時刻が異なっていたとき。

番組情報の更新で放送予定が大幅に変更された
番組情報が更新されたときに、放送開始時刻が当初の予定から 4 時間以上変更されていた場合。

前の番組が延長された
延長などで放送時間が繰り下げられた場合で、当初の放送予定時間内に予約番組が放送されなかったとき。

※ 上記以外にも番組の延長や編成によっては、録画できない場合があります。

テレビ本体や付属品について

電源が入らない。

- 電源ケーブルの接続を確認してください。コンセント側と本機側の両方がしっかりとさし込まれているか確認してください。
- リモコンで電源を入れられない場合は、本体側面の電源ボタンを押してください。電源が入る場合はリモコンの問題が考えられます。

テレビ本体が熱くなる。

本体内部から発生する熱を逃がすため、本体が熱くなる場合があります。

電源ランプが赤色に点滅する。

デジタル放送では放送波を通じて、テレビ内部のソフトウェアを更新する場合があります。ソフトウェアの更新中は電源ランプが赤色に点滅します。

※ ソフトウェアの更新中は本機の操作ができません。更新が完了するまでお待ちください。

リモコンでの操作ができない。

- リモコンは本機の受光範囲内（P.8）で操作してください。また、本機のリモコン受光部の前に障害物があると、反応しない場合があります。
- リモコンの電池が消耗すると反応しない場合があります。電池を交換してみてください。
- リモコンの電池が正しくセットされているか確認してください。

B-CAS カードを紛失／破損／汚損してしまった。

B-CAS カスタマーセンターにお問い合わせください。
株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンター
【電話】0570-000-250
【IP 電話】045-680-2868
10：00 ～ 20：00（年中無休）

【ホームページ】http://www.b-cas.co.jp/

アンテナ線が入っていない。

本製品にアンテナ線は付属していません。アンテナ線は F 型コネクタのついたものを準備してください。

エラーメッセージ一覧

本機で表示される主なエラーメッセージとその原因です。50 音順に並んでいます。

頭文字	メッセージ	対象の放送波／機能	メッセージが表示された理由
あ行	アンテナ電源供給にエラーが発生したため、設定を［切］にしました。本機とアンテナとの接続を確認してください。(E209)	BS デジタル放送 CS デジタル放送	パラボラアンテナの電源がすでに他の機器から供給されているにもかかわらず、本機から電源を供給しようとしたため。
	お使いのハードディスクは初期化されていません。 録画するには初期化が必要です。 初期化しますか?	地上デジタル放送 BS デジタル放送 CS デジタル放送	接続したハードディスクが初期化されていないため。 ※ お買い上げ後、ハードディスクをはじめて使用するときはかならず表示されます。[はい] を選んでください。
	オフタイマーにより、まもなく電源が切れます。	すべて	[オフタイマー]（P.12）を設定した場合、その実行前に表示されます。
か行	現在の録画の終了時刻と予約番組の開始時刻とが重複します。 録画を停止してから予約を登録してください。	録画	録画ボタンを押して開始した録画が進行中のときに、録画予約を登録しようとしたため。 手動録画の開始から 180 分以内※に始まる番組は予約できません。この場合､録画を停止するか、録画のオフタイマー（P.22）で終了時刻を早めることで予約を登録できます。 ※ 録画のオフタイマー（P.22）の設定が「番組の終了まで」のときは 180 分以上の場合があります。
	この機器には対応していません。	録画番組再生	対応していないハードディスクが接続されているため。
	この操作を行うには録画を停止する必要があります。 録画を停止しますか?	録画	録画中に録画を停止しなければ実行できない操作をしたため。 本機では録画中にチャンネルや入力を切り換えることができません。
	この信号には対応していません	外部入力	本機が対応していない外部機器が接続されているため。
	このチャンネルとの契約期限が切れています。このチャンネルのカスタマーセンターにお問い合わせください。	BS デジタル放送 CS デジタル放送	視聴契約が必要なチャンネルとの契約期間が経過しているため。
	このチャンネルは契約されていません。このチャンネルのカスタマーセンターにお問い合わせください。	BS デジタル放送 CS デジタル放送	視聴契約をしていないチャンネルに切り換えたため。
	このデータは受信できません。(E401)	データ放送	本機が対応していないデータを受信したため。
	このボタンにはチャンネルが割り当てられていません。	全放送	チャンネルが割り当てられていないボタンを押したため。
	これ以上、新たに録画できません。	地上デジタル放送 BS デジタル放送 CS デジタル放送	ハードディスクに保存できる最大番組数（500 番組）を超えるため。
さ行	視聴年齢が制限されている番組です。［視聴年齢制限］を設定することで視聴できます。	地上デジタル放送 BS デジタル放送 CS デジタル放送	選局した番組に視聴制限がかかっているため。 [視聴年齢制限]（P.40）で暗証番号を登録後、暗証番号を入力すると視聴できます。

頭文字	メッセージ	対象の放送波／機能	メッセージが表示された理由
さ行	時刻情報がありません。 デジタル放送を視聴して、時刻情報を取得してください。	すべて	本機に時刻情報がない状態で、オンタイマーを設定しようとしたため。時刻情報はデジタル放送を 30 秒以上視聴すると取得できます。
	受信できるチャンネルが見つかりませんでした。 アンテナ線の接続や受信状況を確認して、 再度スキャンを実行してください。	地上デジタル放送 BS デジタル放送 CS デジタル放送	• お住まいのアンテナやアンテナ線の接続を確認してください。アンテナ線を分波／混合している場合は正しく行われているか確認してください。 • 対応のアンテナが設置されていない場合や、ご使用の地域の電波状況が悪い場合はチャンネルスキャンに失敗します。
	接続できませんでした。	データ放送	何らかの理由で接続できなかったため。しばらく時間をあけてから再度、接続してください。
た行	データの表示に失敗しました。（E402）	データ放送	データの受信には成功したものの、データそのものに問題があり表示できないため。
	データを受信できません。（E400）	データ放送	データを受信できないため。 チャンネルを再選局してから再度 [d データ] を押してください。
	天候の影響またはアンテナ線の接続状態に問題があるため降雨対応放送に切り換えます。（E201）	BS デジタル放送 CS デジタル放送	悪天候やアンテナ線の接続不良が原因で正常に受信できないため。降雨対応放送では、画質や音質が落ちる場合があります。
な行	入力信号がありません。機器の接続を確認してください。	外部入力	外部入力の画面で、外部機器からの信号がないため。 外部機器の電源や接続を確認してください。
は行	放送波を受信できなかったため、録画できませんでした。	録画番組再生	再生位置が受信不良などで録画できなかった部分にさしかかったため。
	放送を受信できません。 天候の影響またはアンテナの受信や接続状態に問題がある可能性があります。（E202）	全放送	悪天候やアンテナ線の接続不良が原因で正常に受信できないため。
ま行	未契約の放送のため、録画できませんでした。	録画番組再生	再生位置が契約していない有料放送の部分にさしかかったため。
	無操作電源オフにより、まもなく電源が切れます。	すべて	[無操作電源オフ]（P.13）が [入] の場合、その実行前に表示されます。
	無信号電源オフにより、まもなく電源が切れます。	すべて	[無信号電源オフ]（P.13）が [入] の場合、その実行前に表示されます。
ら行	録画できない放送のため、録画できませんでした。	録画番組再生	再生位置がデジタル放送のコピー制限などで再生できない部分にさしかかったため。
	録画できない放送のため、録画を開始できません。	地上デジタル放送 BS デジタル放送 CS デジタル放送	デジタル放送のコピー制限などで録画できない番組を録画しようとしたため。

索引

英数字

あ行

か行

さ行

た行

は行

ま行

や行

ら行

地上デジタル放送やアンテナについてのお問い合わせ

- 地上デジタル放送全般についての質問はDpaにお問い合わせください。

Dpa（社団法人デジタル放送推進協会）
ウェブサイト http://www.dpa.or.jp/

- アンテナについて困ったときはお近くの電器店にお問い合わせください。

- B-CAS カードに関してはB-CASカスタマーセンターにお問い合わせください。

株式会社ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
電話:0570-000-250 IP電話:045-680-2868
ホームページ　http://www.b-cas.co.jp/

受付時間
10:00〜20:00
（年中無休）

本製品の操作方法や修理のご相談

ユーザーサポートセンター

フリーダイヤル 0120-727-231

受付時間 10:00 ～ 18:00
（年末年始と祝日を除く）

携帯電話をご利用の場合はナビダイヤルにかけてください ナビダイヤル 0570-064-246
※通話料がかかります

フリーダイヤル、ナビダイヤルをご利用いただけない場合は FAX でお問い合わせください FAX 06-6633-2992
※通信料がかかります

株式会社ピクセラ
〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 2-10-70 パークスタワー 25F

1506-0KMG000